

平成30年度
ふらの市移住促進協議会
総 会 議 案

日時：平成30年 5月30日（水）14：00～
場所：富良野市保健センター 会議室（2階）

ふらの市移住促進協議会

総 会 次 第

日時 平成30年5月30日（水）14：00～
場所 富良野市保健センター 会議室（2階）

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 事

報告第1号 平成29年度事業報告について

報告第2号 平成29年度収支決算について

（監査報告）

議案第1号 平成30年度事業計画（案）について

議案第2号 平成30年度収支予算（案）について

4. その他

5. 閉 会

平成29年度事業報告

平成29年 4月 1日から
平成30年 3月31日まで

1. 新規会員の加入・脱退

(1) 新規会員の加入

事業所名	所属団体
AJITO	ふらの観光協会・富良野商工会議所

(2) 会員の脱退

事業所名	所属団体
株式会社 佐藤建業	富良野建設業協会

2. PR活動の実施

(1) 首都圏等プロモーション活動の実施

◇本気の移住相談会 東京

- ・開催日時 : 平成29年6月25日(日) 10:30~16:00
- ・開催場所 : コンベンションホール AP浜松町
- ・来場者数 : 146人(富良野ブース:20組)
- ・移住協参加 : ふらの観光協会 石川氏
地域おこし協力隊 浦田
事務局:入交・野澤
- ・出展団体 : 51団体(前年27団体)



◇北海道暮らし・フェア in 名古屋

- ・開催日時 : 平成29年10月14日(土) 10:00~16:00
- ・開催場所 : 吹上ホール
- ・来場者数 : 700人(前年750人)
- ・富良野ブース: 15組(前年不参加)
- ・移住協参加 : 鶴アパートメント:永田氏
事務局:入交・渡邊
- ・出展団体 : 39団体(前年35団体)



◇北海道暮らし・フェア in 大阪

- ・開催日時 : 平成29年10月15日(日) 10:00~16:30
- ・開催場所 : 京セラドーム大阪
- ・来場者数 : 800人(前年900人)
- ・富良野ブース: 19組(前年29組)
- ・移住協参加 : ふらの観光協会:石川氏
事務局:入交・渡邊
- ・出展団体 : 61団体(前年52団体)



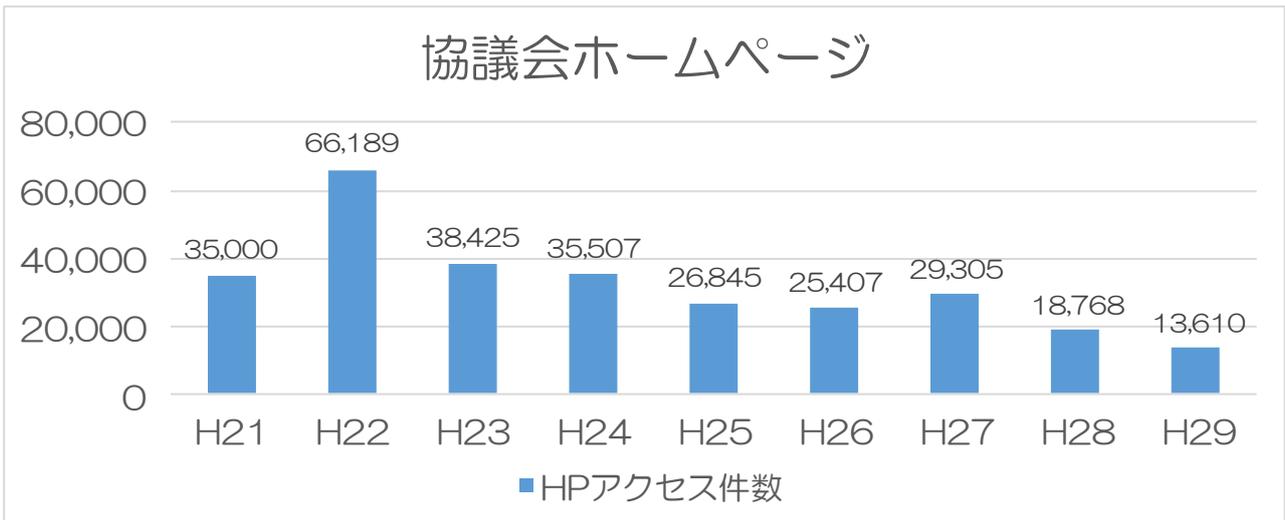
◆富良野市移住(IJU)相談会(新規取組)

- ・開催日時 : 平成29年12月3日(日) 10:00~16:30
- ・開催場所 : 移住・交流情報ガーデン
- ・来場者数 : 17組(前年開催実績なし)
- ・移住協参加 : てっぱん・お好み焼き まさ屋:谷口氏
AJITO:新居氏
地域おこし協力隊:笠原
事務局:渡邊



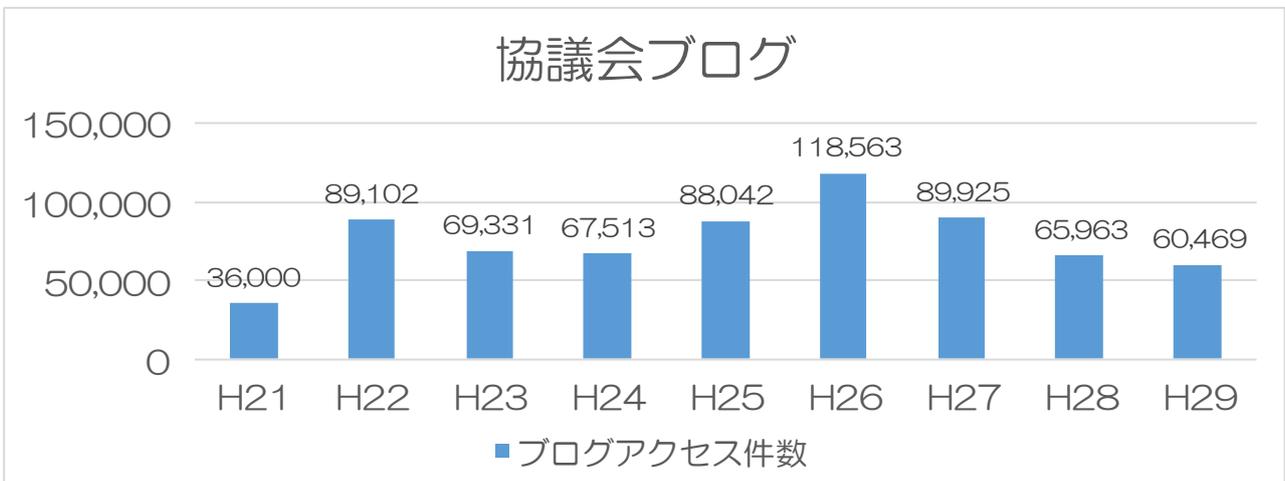
(2) ホームページ等企画立案・運営管理
 ◇ホームページ (<http://www.iju.furano.jp>)

◇アクセス件数
 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
 13,610 アクセス
 月平均約 1,134 アクセス



◇ブログ (<http://ameblo.jp/furano-ijusokushin/>)

◇アクセス件数
 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
 60,469 アクセス
 月平均約 5,039 アクセス



3. 相談窓口・情報収集および提供

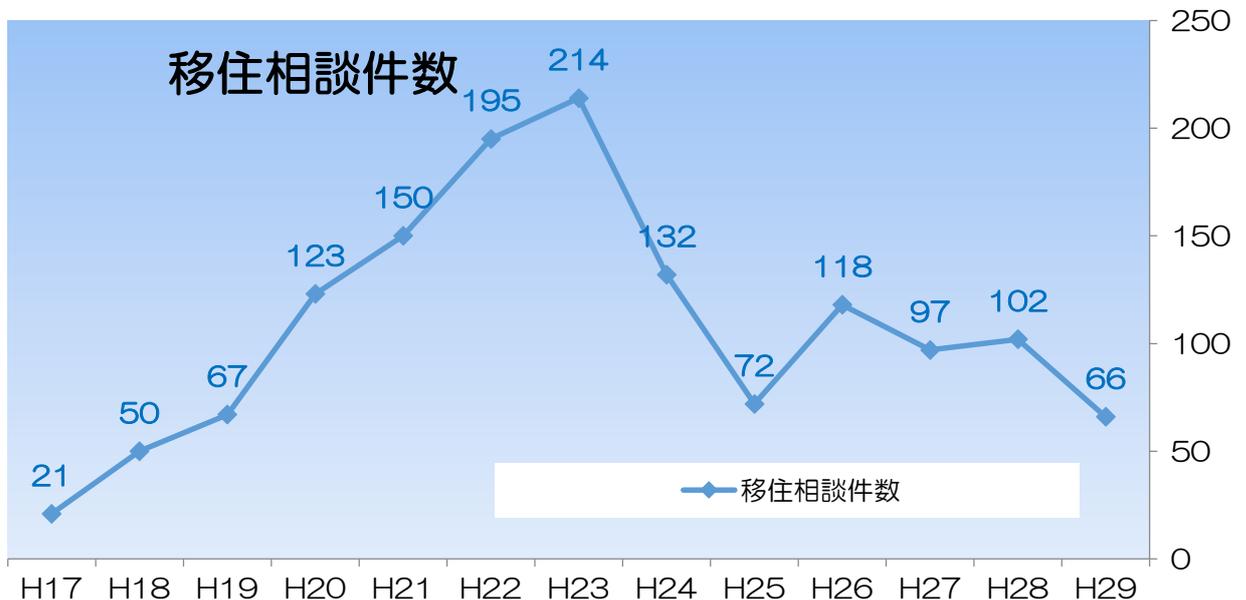
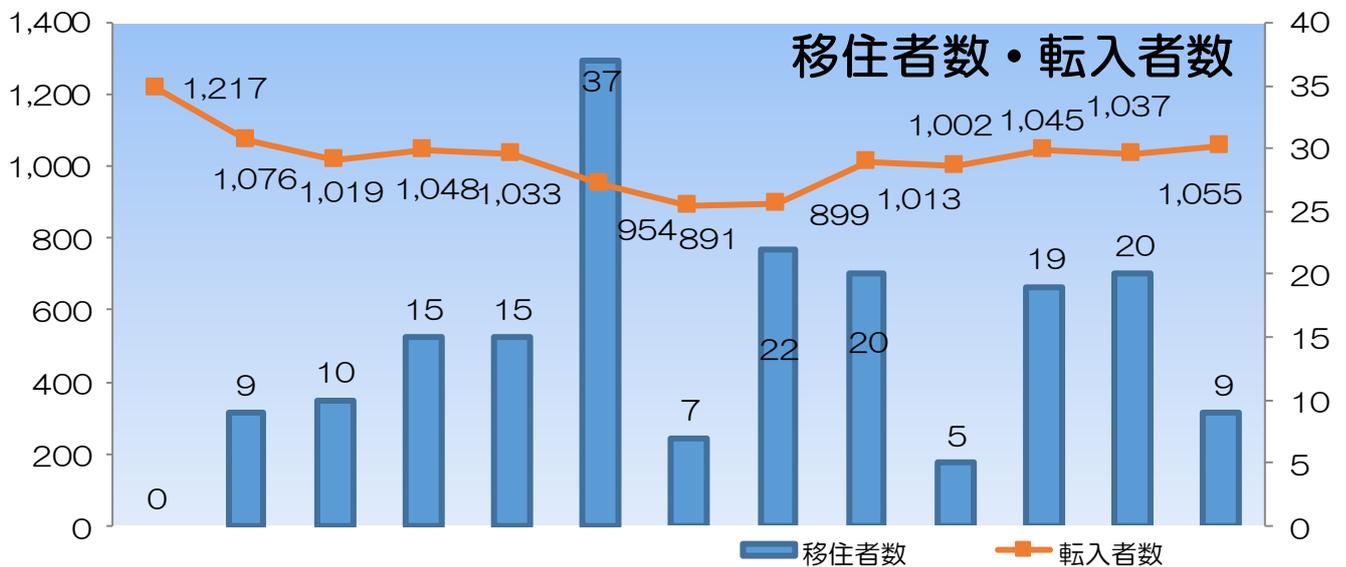
(1) 富良野市役所企画振興課内に移住相談ワンストップ窓口の設置

- ・移住相談件数：66件（前年度：102件）
- ・完全移住者数：6組9名（前年度：11組20名）

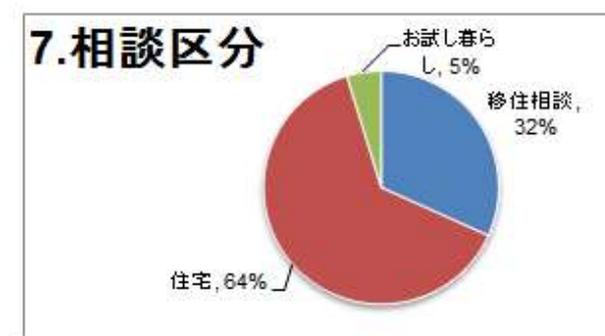
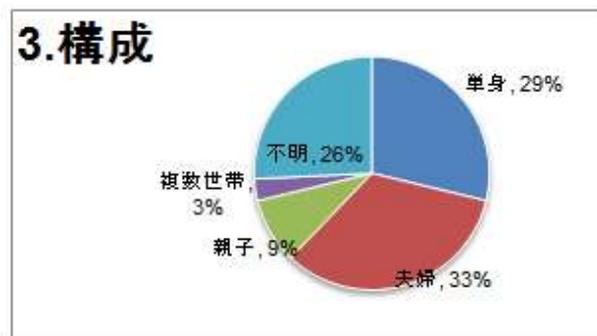
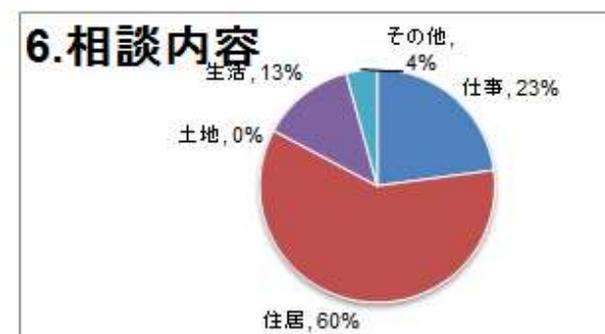
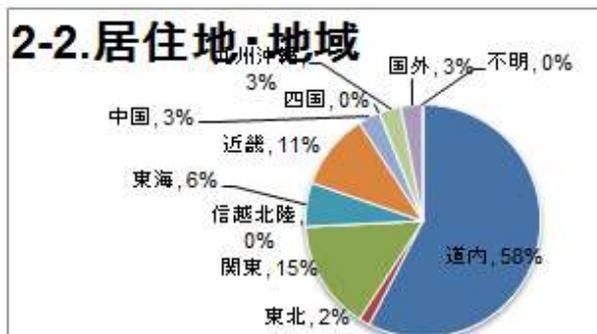
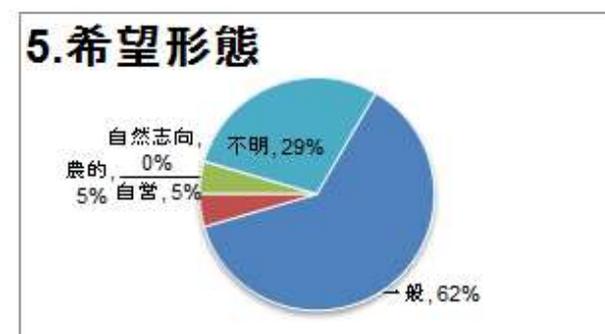
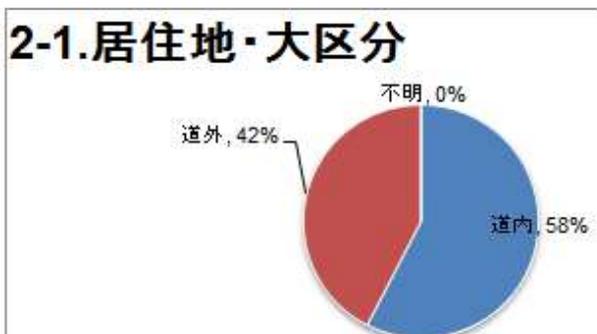
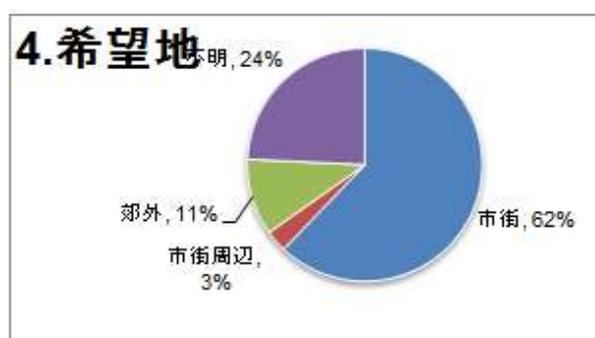
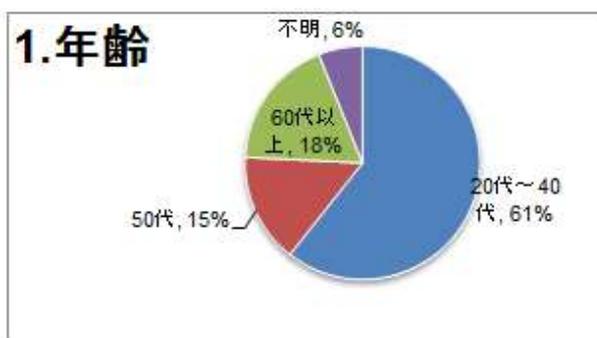
◇移住者数及び相談件数

年度	H17 6月～	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
移住者	0件	3組 9名	5組 10名	8組 15名	8組 15名	19組 37名	6組 7名	12組 22名	13組 20名	4組 5名	11組 19名
転入者	1,217人	1,076人	1,019人	1,048人	1,033人	954人	891人	899人	1,013人	1,002人	1,045人
相談件数	21件	50件	67件	123件	150件	195件	214件	132件	72件	118件	97件

年度	H28 年度	H29 年度									合計
移住者	11組 20名	6組 9名									106組 188名
転入者	1,037人	1,055人									13,289人
相談件数	102件	66件									1,203件



■移住相談件数の内訳



【前年度からの比較】

- 年齢～20代から40代の相談割合が4%増加（H28：57%⇒H29：61%）
- 相談内容～住宅に関する相談割合が10%増加（H28：50%⇒H29：60%）
仕事に関する相談割合が8%増加（H28：15%⇒H29：23%）

(2) 空き家の情報収集及び提供

◇「富良野の住まい情報バンク」による物件情報の提供

平成19年度より「富良野の住まい情報バンク」を開設し、富良野市の空き家等物件の情報提供を行っています。また、平成30年3月広報お知らせ版にて事業周知を行いました。

- ・掲載件数 ⇒ 17件（前年度23件）
- ・成約件数 ⇒ 12件（前年度16件）

「富良野の住まい情報バンク」とは、富良野に移住を希望している方や、市内での転居をお考えの方などに、市内の賃貸住宅や販売住宅の情報をご紹介します。登録いただいた物件は、富良野市のホームページに掲載してその情報を広く紹介します。アパートや一戸建て住宅など、賃貸又は販売可能な物件をお持ちの皆様は、ぜひ「富良野の住まい情報バンク」をご活用下さい！！



◇「北海道空き家情報バンク」による物件情報の提供

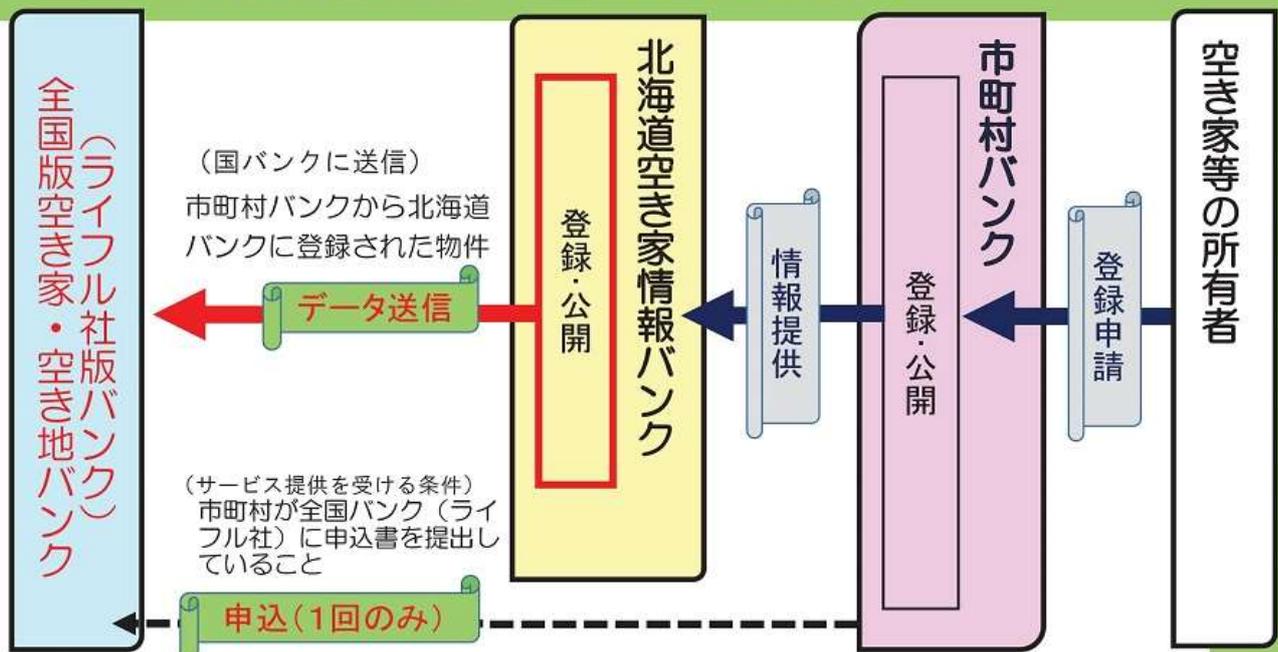
平成27年度より「北海道空き家情報バンク」が開設されましたので、富良野市の空き家物件の情報提供を行っています。

- ・掲載件数 ⇒ 5件（前年度：3件）

◆「全国空き家・空き地バンク」による物件情報の提供

平成29年度より「全国空き家・空き地バンク」が開設されましたので、富良野市の空き家物件の情報提供を行っています。

市町村バンクと道バンク・国バンクとの連携



(3) 就労に関する情報の拡充

◇ハローワーク求人情報による情報提供

◇一般財団法人 富良野市農業担い手育成機構と連携し新規就農に関する情報提供

◇フラノ ジョブ スタイルによる情報発信
 ストーリー掲載数 ⇒ 31社（前年度23社）
 求人情報掲載数 ⇒ 57社（前年度31社）



◇北海道ふるさとワーキングホリデー事業への協力

北海道で実施した「ふるさとワーキングホリデー」は、都市部の大学生が長期休暇に富良野市に滞在し、働きながら地域住民との交流を行い富良野を知ってもらうことで、将来的な移住の掘り起こしを図ることを目的として、平成28年度から取り組んでいます。

【参加者】

	出身大学	受入事業所	受入期間
1	名古屋音楽大学	唯我独尊	夏季7月24日～8月 8日（16日間）
2	京都外国語大学	まさ屋	夏季8月 4日～9月 7日（34日間）
3	大阪大学	まさ屋	夏季8月15日～9月 4日（20日間）
4	関西学院大学	まさ屋	冬季1月17日～1月31日（15日間）
5	一橋大学	まさ屋	冬季1月25日～2月12日（19日間）
6	東京大学	まさ屋	冬季2月 3日～2月18日（16日間）
7	京都外国語大学	まさ屋	冬季2月 5日～3月15日（39日間）
8	京都産業大学	まさ屋	冬季2月 9日～3月10日（28日間）
9	東海大学	まさ屋	冬季2月27日～3月14日（16日間）
10	獨協大学	唯我独尊	冬季2月28日～3月14日（15日間）

※前年度 冬季のみ 6名受入

【イベント交流事業】



へそ祭り参加



スキー交流



農業体験



地元住民と朝食交流

4. 移住体験事業（お試し暮らし住宅）の実施

（１）市実施のお試し暮らし住宅のホームページ公表



- ◇住所 富良野市字布部市街地
- ◇構造 木造 平屋建て 3LDK
- ◇家賃 月額 51,000 円
- ◇利用状況：2組3名



布部住宅1号（2組3名）		布部住宅2号（0組0名）	
埼玉県	60代 夫婦		
東京都	60代 単身男性		

※2号住宅については入居予定でしたがキャンセルが発生したため実績なし

（２）民間実施のお試し暮らし住宅のホームページ公表

(株)北菱物件「アパルC」を公表



- ◇住所 富良野市弥生町2番109号
- ◇構造 アパート 2LDK
- ◇家賃

6～9月	月額 120,000 円
12～3月	月額 60,000 円
4月、5月、10月、11月	月額 90,000 円

◇利用状況：平成29年度は社宅としての活用

5. 移住者に対するフォローアップ活動の実施

(1) 移住者と定住者との意見交換会等の開催

◇地元住民と移住者が交流している「フードの会」へ参加及び移住希望者を案内

「フードの会」とは

- ・移住してきた方（風）と地元の人（土）が交流を深め、地場産の食（Food）を美味しく楽しむ会
- ・平成25年1月に発足し、毎月1回程度交流会を実施
- ・代表は篠田信子さん。現在は約70名の会員

【第31回 フードの会】

日時 5月22日（水）

11:00～

場所 あかなら

参加者 23名



6. 各種会議開催状況

(1) 総会

日時 平成29年5月11日

場所 富良野市保健センター 会議室（2階）

- ・報告第1号 平成28年度事業報告
- ・報告第2号 平成28年度収支決算
- ・議案第1号 平成29年度事業計画（案）
- ・議案第2号 平成29年度収支予算（案）
- ・議案第3号 役員改選



(2) 幹事会

第1回：

日時 平成29年4月24日

場所 富良野市役所 第1会議室

- ・平成29年度総会について
- ・本気の移住相談会について
- ・フラノジョブスタイルについて
- ・空き家対策の進捗状況について

第2回：

日時 平成29年9月28日

場所 富良野市役所 第1会議室

- ・新規会員の加入について
- ・本気の移住相談会について
- ・北海道暮らしフェアについて
- ・まちなか居住促進事業について
- ・北海道ふるさとワーキングホリデー事業について

(3) その他

◆岩手県一関市議会 視察

日時 平成 29 年 6 月 27 日

場所 富良野市役所 第3会議室

内容 ①移住者及び移住相談件数、②富良野の住まい情報バンク
③情報発信・プロモーション活動、④お試し暮らし住宅
⑤フードの会について

◆秋田県男鹿市議会 視察

日時 平成 29 年 10 月 12 日

場所 富良野市役所 第3会議室

内容 ①移住相談ワンストップ窓口、②情報発信・プロモーション活動
③フラノ・ジョブ・スタイル、④お試し暮らし住宅
⑤地域おこし協力隊

◆立命館大学政策科学部 富良野移住プロジェクト 政策研究

(1) プロジェクトの目的

スキー人口の減少やドラマ「北の国から」の放送終了などによる観光客の減少や
少子高齢化など富良野市が抱える課題について現状把握し、問題を多角的に分析
しながら、今後の具体的方向性を模索する。

(2) プロジェクトの概要

1. 調査期間 平成 29 年 8 月 30 日～9 月 4 日
2. 調査先 富良野市企画振興課など
3. 調査方法 関係者及び移住者への聞き取り

(3) ふらの市移住促進協議会としての関わり

- ・富良野市における移住定住対策に関する資料送付
- ・調査期間中における富良野市移住定住対策の概要説明
- ・移住者及び関係者の紹介

(4) 研究報告

【住居】、【育児】、【仕事】に関する課題が指摘され、解決策として行政ホームペ
ージのスマートフォン対応や行政が行っている政策の状況を積極的に市民開示す
ることが必要との提言を受けています。

(5) 富良野市の移住政策に関する政策的方向性（案）

- ・住居～空き屋調査の実施、住民による物件情報の提供を受けるため地元住民に対し
て移住者が増加することのメリットを明確にする、サイトのスマホ対応
- ・育児～医療費の助成範囲を拡大すること等の子育て支援を充実させることは移住者
のアフターケアという視点で重要。若い住民との直接的な意見交換の場を増や
す。
- ・仕事～北海道が行っている「ローカルワークコーディネーター」の活用

平成29年度収支決算

〔平成29年 4月 1日から
平成30年 3月31日まで〕

【収入の部】

科目	本年度 予算額	本年度 決算額	増減	備考
1. 負担金	400,000	405,000	5,000	富良野市 @200,000 構成団体 @ 10,000×6 団体 会員事業所 @ 5,000×29 事業所
2. 繰越金	116,210	116,210	0	前年度繰越金
3. 雑収入	790	107,822	107,032	預金利息 2 北海道ふるさとワキウグ 村デ -事業補助金 107,820
合計	517,000	629,032	112,032	

【支出の部】

科目	本年度 予算額	本年度 決算額	増減	備考
1. 事業費	450,000	426,665	▲23,335	本気の移住相談会 50,000 北海道暮らしフェア 100,000 富良野市 IJU 相談会 125,645 広告掲載料 43,200 ふるさとワキウグ 村デ -事業 107,820
2. 使用料	50,000	45,360	▲4,640	HPサーバー使用料 45,360
3. 事務費	10,000	1,782	▲8,218	振込手数料 1,782
4. 予備費	7,000	0	▲7,000	
合計	517,000	473,807	▲43,193	

収入決算額	支出決算額	差引残額	備考
629,032	473,807	155,225	平成30年度へ繰越

監 査 報 告 書

ふらの市移住促進協議会平成29年度収支決算について監査したところ、い
ずれも的確に処理され、また、適正に執行されていること認める。

平成30年4月17日

ふらの市移住促進協議会

監 事 平 沢 幸 雄 

ふらの市移住促進協議会

会 長 能 登 芳 昭 様

平成30年度事業計画（案）

（平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで）

1. PR活動の実施

(1) 首都圏等プロモーション活動の実施

- ◇本気の移住相談会への参加
 - ・東京会場（6月24日）
- ◇北海道暮らしフェアへの参加
 - ・大阪会場（10月6日）
 - ・名古屋会場（10月7日）
- ◇富良野移住フェアの開催
 - ・東京 移住交流ガーデン（12月上旬）

(2) ホームページ等企画立案・運営管理

- ◇ホームページ、ブログ、Facebook の更新
- ◇移住雑誌への広告宣伝を実施

(3) 移住協通信の発行

2. 相談窓口・情報収集および提供

(1) 富良野市役所企画振興課内に移住相談ワンストップ窓口の設置

(2) 空き家の情報収集及び提供

- ◇富良野市、北海道、国の空き家等バンクによる物件情報の提供

(3) 就労に関する情報の拡充

- ◇ハローワーク求人情報の提供
- ◇一般財団法人 富良野市農業担い手育成機構と連携し新規就農に関する情報提供
- ◇フラノ ショブ スタイルを活用した情報提供

(4) 移住者に対するフォローアップ活動の実施

- ◇定住者・移住者との意見交換
- ◇過去に相談のあった方への連絡

3. 協議会のあり方に関する調査・研究

- ◇これまでの事業検証
- ◇今後めざす方向性

4. 会議の開催

- ◇総会の開催
- ◇幹事会の適宜開催

平成30年度収支予算（案）

（平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで）

【収入の部】

科目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備考
1. 負担金	400,000	400,000	0	富良野市 @200,000 構成団体 @ 10,000×6 団体 会員事業所 @ 5,000×28 事業所
2. 繰越金	155,225	116,210	39,015	前年度繰越金
3. 雑収入	775	790	▲15	決算利息
合計	556,000	517,000	39,000	

【支出の部】

科目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備考
1. 事業費	500,000	450,000	50,000	PR活動 200,000 調査・研究 300,000
2. 使用料	50,000	50,000	0	サーバー使用料 @3,780×12 ヶ月
3. 事務費	5,000	10,000	▲5,000	事務費 5,000
4. 予備費	1,000	7,000	▲6,000	
合計	556,000	517,000	39,000	

ふらの市移住促進協議会 役員名簿

平成29～30年度役員

役職	氏名	構成団体名・役職
会長	北 猛 俊	富良野市長
副会長	上 田 勉	北海道宅地建物取引業協会旭川支部富良野分区長
理事	植 崎 博 行	ふらの農業協同組合代表理事組合長
理事	荒 木 毅	富良野商工会議所会頭
理事	高 橋 穰 二	山部商工会会長
理事	鈴 木 敏 文	ふらの観光協会会長
監事	平 沢 幸 雄	富良野建設業協会会長

幹事

構成団体名	役職	氏名
ふらの農業協同組合	総務部長	菅 原 義 人
富良野商工会議所	業務課長	木 川 田 正 和
山部商工会	事務局長	杉 谷 久 己
ふらの観光協会	事務局長	石 川 芳
富良野建設業協会	事務局長	林 誠
北海道宅地建物取引業協会旭川支部富良野分区	事務局長	今 井 登
富良野市	企画振興課長	西 野 成 紀

※幹事選出は、移住促進に関する実務担当者として、各団体から指名された者とする。

事務局

役職	氏名	構成団体名
事務局長	西 野 成 紀	富良野市総務部企画振興課長
事務局次長	入 交 俊 之	富良野市総務部企画振興課企画振興係長
事務局員	松 野 健 吾	富良野市総務部企画振興課企画振興係主査
事務局員	渡 邊 克 昌	富良野市総務部企画振興課企画振興係
事務局員	野 澤 進 吾	富良野市総務部企画振興課企画振興係

オブザーバー

- ・富良野市建設水道部都市建築課住宅政策係 職員
- ・富良野市経済部商工観光課商工労働係 職員

ふらの市移住促進協議会規約

(名 称)

第1条 本会は、ふらの市移住促進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 協議会は富良野市への移住希望者を対象として、民間団体と市が連携・協力し、富良野市への移住の促進することにより、地域振興を図ることを目的とする。

(事 業)

第3条 協議会の主な事業は、次のとおりとする。

- (1) 移住促進に係るPR活動の実施
- (2) 移住促進に係る各種事業の推進
- (3) その他 移住促進のために必要な取組

(組 織)

第4条 協議会は、富良野市、ふらの農業協同組合、富良野商工会議所、山部商工会、ふらの観光協会、富良野建設業協会、北海道宅地建物取引業協会旭川支部富良野分区の構成団体及び協議会の趣旨に賛同する構成団体に所属する会員をもって組織する。

(役員及び職務)

第5条 協議会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1 名
- (2) 副会長 1 名
- (3) 理 事 4 名
- (4) 監 事 1 名

2 役員は、協議会において選任する。

3 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

6 理事は、協議会の主要事項の審議並びに会務の運営にあたる。

7 監事は、会計を監査する。

(会 議)

第6条 協議会の会議は、会長が必要と認めたときに招集し、開催する。

(会 計)

第7条 協議会の経費は、会費、その他収入をもってこれに充てる。

2 協議会の会計年度は4月1日から翌年の3月31日までとする。ただし、設立年度については、施行日から翌年の3月31日までとする。

(幹事会)

第8条 協議会の事業が円滑に運営できるように企画立案し、関係団体実務担当者相互の連携協調を図ることを目的として幹事会を置く。

(事務局)

第9条 協議会の事務局は、富良野市役所総務部企画振興課に置く。

(委 任)

第10条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し、必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規約は、平成21年5月21日から施行する。

構成団体（7団体）

富良野市	ふらの農業協同組合
富良野商工会議所	山部商工会
ふらの観光協会	富良野建設業協会
北海道宅地建物取引業協会旭川支部富良野分区	

ふらの市移住促進協議会会員事業所一覧（28事業所）

(株)アーキスト	てっぱん・お好み焼き まさ屋
旭川信用金庫 富良野支店	(株)那知組
AJITO	西出装飾
(株)FB 「FB」ふらのバーガー	(株)ニュー富良野ホテル
NPO法人 山部まちおこしネットワーク	バリアフリーの宿 いくつか富良野へ
Office ノムラ	(株)富良野タクシー
(有) オフィスフラノ	富良野地方卸売市場(株)
(株)亀屋齊藤商店	富良野 ホテル・ベルヒルズ
(株)軽米組	(株)プリンスホテル 新富良野プリンスホテル
(株)菊田建設	(株)北菱
北の宿 望峰	北海道利&リゾート(株) ホテルナトゥールバルト富良野
(株)コダマ	(株)ゆあさ
(株)扇商連（サンエービルド工業）	(株)吉田塗装店
鶴 Apartment	(株)ラジオふらの

（50音順）